

さぬき広島の姿から見る、

地域社会と「わたしたち」

トークと演劇

作・演出 仙石 桂子

(四国学院大学社会学部准教授、
劇団オムツかぶれ主宰)

キャスト & スタッフ

池内 怜士 古賀 美優香 杉山 凜
早坂 健生 堤 晴香 原 麻名実 松岡 結暖 /
北村 茉由 小林 誠

(四国学院大学演劇コース学生 / 劇団オムツかぶれ)



日 時：令和7年2月24日（月・振休）13時開始 - 14時30分終了予定（開場：12時30分）

会 場：法華宗（本門流）本照寺 〒763-0046 香川県丸亀市南条町 51

※本会場は本照寺様のご厚意により無料で提供いただいております。

料 金：無料（どなたでも入場可、要申込み）

申込方法：①裏面の申込用紙にご記入の上、持参、郵送、FAX またはメールにてお申し込み

②裏面の応募フォームからお申し込み

※申込締切：2月21日（金）

定 員：50名（定員に達し次第締切）

詳細はコチラをご覧ください



<お問い合わせ・お申し込み>

丸亀市民会館開館準備室 〒763-0034 香川県丸亀市大手町二丁目 1-20

TEL 0877-85-8971（受付時間 平日9：00～17：00）FAX 0877-85-8972

E-mail marugametheatre@mcf1976.org

企画・制作：丸亀市民会館開館準備室／四国学院大学 主催：（公財）丸亀市福祉事業団／丸亀市 共催：四国学院大学

のどかで美しいその島には、 大切な“つながり”がありましたー

～トークと演劇で考える、地域社会と「わたしたち」～

人口減少やSNS普及などの社会変容に伴い、人々のつながりの希薄化と社会的孤立や孤独の問題が表面化し、従来のコミュニティの在り方が問われている現代。四国学院大学の仙石桂子准教授と学生が過疎高齢化の進む丸亀市の「さぬき広島」を訪れたことをきっかけに、島民の暮らしから、コミュニティの在り方を探るプロジェクトが始まりました。

さぬき広島に暮らす人々の声から見えてきたもの。それは孤立や孤独の現状というよりも、「人とのつながりとは何か」という問いかけや、これからのコミュニティの在り方への様々なヒントでした。

そんな“問いかけ”や“ヒント”を、島の人々との交流から生まれた演劇と、プロジェクトについてのお話を交えてお届けします。



<お申し込み>

①以下にご記入の上、持参、郵送、FAXまたはメールでお申し込み

②応募フォームに必要事項を入力しお申し込み

ふりがな	
氏 名	
ご連絡先（ご連絡がしやすい方、いずれか）	
TEL	
E-mail	

※お預かりした個人情報は本事業にのみ使用します。

<会 場>

法華宗（本門流）本照寺 〒763-0046 香川県丸亀市南条町 51

※お車で越しの場合は近隣の駐車場をご利用ください

※自転車でお越しの場合は駐輪スペースをご利用ください

<アクセス>

- ・JR丸亀駅から徒歩で約5分
- ・丸亀コミュニティバス「南条町」下車、徒歩1分



応募フォーム



<お問い合わせ・お申し込み>

丸亀市民会館開館準備室 〒763-0034 香川県丸亀市大手町二丁目 1-20

TEL 0877-85-8971（受付時間 平日9：00～17：00）FAX 0877-85-8972

E-mail marugametheatre@mcf1976.org

＼丸亀市民会館公式SNSで最新情報をチェック！／



公式X



公式instagram